

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	北秋田市役所			代表者名	市長 津谷 永光
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	総務部総合政策課	連絡先電話番号	0186-62-6606
担当者役職	主査	担当者氏名	坂本 康彦	連絡先E-mail	
住所	018-3392 秋田県北秋田市花園町19-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	DX推進事業		
概要	今年度当市施政方針にDX事業推進を掲げている。DX化に関する全庁調査、担当者会議、課長級会議などを経て、部長級のDX推進本部会議で重点取組領域および重点取組事業等を決定する予定としている。その決定プロセスの中で、指導・助言等をいただきたい。				
支援を求める分野	その他				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	142K	令和6年9月2日	支援・助言	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年8月22日	事前打合せ(オンライン)	10時00分	11時20分	
			活動時間（分）	80	
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原田 智
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	当市DX推進にあたり、今後予定しているDX推進本部会議等に向けて、留意すべき事項及び確認を要する事項等について、これまでの経験から助言をいただいた。特に標準化システム導入に関して、影響が及ぶ範囲がこちらの想定を超える可能性を指摘いただき、事前準備の必要性を強く感じた。実装前に支障を来す可能性があった項目を把握することができ、円滑な対応に大きく寄っていただいたと感じている。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	3人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	3	0	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実際に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的に記入下さい）	当市DX推進において、今年度DX推進本部会議において、DX化を進める重点取組領域および項目について協議を行う。現在庁内調査を進めており、担当課（DX推進本部会議事務局）にて取りまとめ・方針案策定を進める予定としている。課題として、全庁的にデジタル化を推進した経験がないため、事務局で方針案等を策定するにあたり、留意すべき事項や推進に際して支障となる事項等についての知識に乏しい。
支援により目指す成果（具体的に記入下さい）	市民が誰も取り残されることなく、デジタル化の恩恵を受けられる施政を目指す。窓口に来訪せずとも手続きがオンラインで出来るような利便性や、庁内においてはキャッシュレス・ペーパーレス化を進め、全国的にも広い面積を有する当市において、市内のどこに居住していても、デジタル化により等しく必要な行政サービスを簡便に享受できるような社会を目指す。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	DX推進本部会議開催に向け、現状の取組および検討事項等について情報共有し、確認・助言をいただいた。現時点で担当課への確認が不足している部分や、想定しておくべき事項をご指摘いただき、システム等実装に向け、支障が生じる可能性がある点について事前対応が可能となった。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	支援の途中段階であり、現時点では特記すべき事項はない。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	庁内で確認を要する事項を指摘いただいたことから、今後担当課へ確認依頼を行う予定。その内容を、次回派遣日までに取りまとめを行い、再度助言をいただく予定。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演・セミナーを実施していないため、アンケートは行っていない。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する 10月以降に実施するDX推進本部会議に向け、引き続き支援をいただく予定。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	市民が誰も取り残されることなく、デジタル化の恩恵を受けられる施政を目指す。窓口に来訪せずとも手続きがオンラインで出来るような利便性や、庁内においてはキャッシュレス・ペーパーレス化を進め、全国的にも広い面積を有する本市において、市内のどこに居住していても、デジタル化により等しく必要な行政サービスを簡便に享受できるような社会を目指す。	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可 <https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past year all houkoku/>

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

